



「小野あや 陶展」

平成 29 年 2 月 10 日(金)~22 日(水)の期間中、京都陶磁器会館 1 階コーナーにて「小野あや 陶展」を開催させていただきました。独自の釉薬と形で魅せる器を制作されている小野あやさんの展覧会の様子をご紹介します。

紺色の釉薬と鉄色の釉薬を用いた独特の色味を持つ、小野さんの作品は、形にもこだわっており、マグカップの持ち手が犬になっていたり、何枚も重ねられる花形や星型の鉢等、ひと目見てかわいい！となる作品です。京都の窯元で 4 年間修行し得たロクロの技術は確かなものであり、作品自体は軽く使いやすい物となっています。

一見してかわいいだけの器かと思いきや、様々なシュチュエーションで活躍することの出来る器となっており、こういったところにも窯元で得た経験が生かされており、人気を博す一つの要因となっております。

過度な装飾を施さず、釉薬と形で様々な表現を詰め込んだ小野さんの作品には、人々を魅了し楽しませる、

作者の思いがたくさん詰まっております。また、リーズナブルな価格帯の作品となっており、お試しで購入された方が、その使用感を気に入り後日追加で注文されており、その使い勝手の良さが評判です。



小野さんの作品は、京都陶磁器会館でも取り扱っております。京都・五条坂に起こしの際は、お立ち寄りいただき、小野さんの作品をご覧ください。皆様のご来館を心よりお待ちしております。